

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。

ぼやし 岩間囃子連合 保存会

代表者 大和田 幸正(下郷)
設立 平成4年10月13日
会員 170人



本部役員の皆さん



岩間・夏まつりのオープニング。子どもたちによる淡島太鼓が盛り上げます。



迫力ある獅子舞の姿には、観客も参加者も圧倒されます。



大和田幸正さん(会長)より

郷土芸能の維持保存 を目指して

私たちは、伝統芸能である岩間囃子を維持保存していくため連合保存会を結成しました。平成9年1月には、旧岩間町から無形民俗文化財の指定を受け、活動を進めております。新「笠間市」となっからは、穴戸ヒルズCCでの公演や笠間のまつりにも参加しました。岩間囃子を若い世代に継承していくことを念頭に、これからも活動を続けていきます。

岩間囃子連合保存会は、獅子舞保存会6団体、囃子保存会3団体、計9団体で発足しました。勇壮な獅子舞と太鼓の響き、そして底抜けに明るいひょっとこのリズムに代表されるお囃子を地域に根ざした郷土芸能として、また、他に誇れる文化遺産として維持保存し、後継者の育成、技術の向上を目指し活動しています。毎年8月最後の日曜日には、土師・押辺・泉地区の伝統芸能や幼稚園・保育園など多くの団体の参加を得て、岩間駅前通りで「岩間・夏まつり」を開催しています。



囃子のリズムに合わせた愉快的なひょっとこに、会場からは笑みがこぼれます。



ちりから踊りが祭りを華やかに彩ります。